

## 2019年10月 旅行取扱高状況報告

< 旅行区分別 >

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	36,176,971	37,993,428	95.2%
国内旅行	4,712,368	4,869,700	96.8%
外国人旅行	3,168,337	3,902,496	81.2%
合 計	44,057,678	46,765,625	94.2%

上記、月次取扱高は、エイチ・アイ・エス及び同グループ6社（オリオンツアー、クオリタ、クルーズプラネット、ジャパンホリデートラベル、ミキ・ツーリスト）の社内取引を相殺した取扱高の合計となります。

### 1. 海外旅行

海外旅行は、引き続き欧州需要の継続がみられたものの、香港・韓国の需要の減少や台風 19 号の影響などにより、全体では前年を下回る結果となりました。方面別では、航空座席の仕入強化によりシンガポールが前年同月比 111%と好調に推移したほか、ベトナムが同 121%、スペイン・ポルトガルが同 139%と増加いたしました。商品別では、エアー＋ホテルが同 158%と伸長しており、中でもハワイ・ミクロネシアと欧州・中近東・アフリカでは同 200%を超える伸びとなりました。

以上の結果、海外旅行の総取扱高は、前年同月比 95.2%の 361 億 7,697 万円となりました。

< 海外旅行 方面別・商品別・チャネル別データ >

#### ① 方面別

方 面	前年同月比
アジア	90.6%
オセアニア・南太平洋	87.9%
ハワイ・ミクロネシア	100.1%
欧州・中近東・アフリカ	114.4%
北米・中南米	97.5%

#### ② 商品別

商 品	前年同月比
手配旅行	97.3%
企画旅行	100.5%

#### ③ チャネル別

チャネル	前年同月比
店舗	97.4%
オンライン	118.4%

## 2. 国内旅行

国内旅行では、方面別では、北海道が昨年の震災からの需要回復により前年同月比 168%、加えて、就航の増加により宮古島が同 171%と好調に推移したものの、全体では台風 19 号の影響などにより減少いたしました。チャネル別ではオンラインが同 106%と全体の数字を牽引いたしました。

以上の結果、国内旅行の総取扱高は、前年同月比 96.8%の 47 億 1,236 万円となりました。

## 3. 外国人旅行

外国人旅行では、欧米からの受客は引き続き増加したものの、東アジアからの受客においては、単価の減少がみられたことにより、外国人旅行の総取扱高は、前年同月比 81.2%の 31 億 6,833 万円となりました。

以上の結果、2019 年 10 月の旅行取扱高の総計は、前年同月比 94.2%の 440 億 5,767 万円となりました。

以上

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社エイチ・アイ・エス

I R室：03-6388-0707

広報室：03-5908-2346